

令和5年度 第1回 幕別町社会教育委員会議

日 時 令和5年6月7日 午後3時

場 所 幕別町教育委員会 会議室

日 程

- 1 挨拶
幕別町社会教育委員会 委員長 原田 啓二
- 2 社会教育委員紹介（自己紹介）
- 3 教育委員会職員紹介（生涯学習課・図書館関係）
- 4 役員選出
副委員長 _____
- 5 第7次幕別町生涯学習中期計画案の策定についての諮問 1
- 6 生涯学習中期計画について 2
- 7 生涯学習中期計画（案）策定部会構成について 4
- 8 議事
報告第1号 令和4年度社会教育関係事業の実施状況について 5
報告第2号 令和5年度社会教育関係予算について 28
議案第1号 令和5年度社会教育関係事業計画について 30
- 9 その他
○令和5年度社会教育委員関係研修会開催予定
○次回の会議開催予定

《別添資料》

- ・社会教育委員の職務と会議の運営について（資料1）
 - ・社会教育法（抜粋）
 - ・幕別町社会教育委員に関する条例
 - ・幕別町社会教育委員会議運営規則
- ・第7次生涯学習中期計画策定スケジュール（資料2）
- ・令和4年度社会教育施設利用状況（資料3）

5 第7次幕別町生涯学習中期計画案の策定についての諮問



幕 教 生 第 486号
令和5年6月7日

幕別町社会教育委員会 委員長 様

幕別町教育委員会 教育長 菅野 勇次

幕別町生涯学習中期計画案の策定について（諮問）

本町の生涯学習推進につきましては、平成30年3月に策定されました第6期幕別町総合計画を基本計画として、平成31年3月に策定した第6次幕別町生涯学習中期計画に基づき、「協働と交流で住まいる」「豊かな学びと文化、スポーツで住まいる」を基本理念に諸施策の推進を図ってまいりました。

第6次幕別町生涯学習中期計画の最終年度を迎えるにあたり、人々の価値観、生活様式の多様化や地域社会、家庭のあり方など社会構造全体が急激に変化している中で、大人をはじめ子どもたちを取り巻く生活環境は、様々な課題を内包しているところであります。

このような中、これまで培われた本町の教育を基盤とし、豊かな人間性を育む教育環境の整備・充実を図り、さらに一人ひとりの個性と地域の特性を生かし、生涯にわたって学習できる機会の提供や、豊かで活力ある地域づくりのため、生涯学習に対する充実が求められています。

こうした現状や課題を踏まえ、これからの幕別町に求められている生涯学習社会のあるべき姿を構築するため、次期計画「第7次幕別町生涯学習中期計画（案）」の策定を諮問いたします。

記

1 考慮いただきたい事項

- (1) 第6期幕別町総合計画及び幕別町教育目標に沿ったものであること。
- (2) 第7次計画は、令和6年度から令和10年度までの5年間とすること。

2 答申希望日 令和6年3月31日まで

6 生涯学習中期計画について

(1) 生涯学習中期計画の策定について

○ 諮問から答申までの手順と基本的な流れ

1 教育委員会が社会教育委員会に諮問する。



2 教育委員会の諮問に応じ、生涯学習の観点に立った総合的な教育計画に関し必要な調査及び審議を行い、生涯学習中期計画案を策定する。



3 分野別の専門部会を構成する。

審議を効率的に機能させるために、社会教育部会、社会体育部会、学校教育部会、生涯学習推進部会の4部会を構成する。なお、町部局関係者は必要に応じて、その都度部会のメンバーに入る。



4 専門部会を開催する。

専門部会ごとに会議を開催し、次のことを協議する。

- (1) 各専門部会が担当している分野に関する全般的な状況の分析
- (2) 教育行政だけでなく、一般行政関係も含めた施策の現状分析
- (3) 施策の現状分析に基づき、今後の生涯教育を振興する上での問題点の分析
- (4) 摘出された問題を解決するための課題の設定
- (5) 設定された課題を向こう5年で解決するための目標の設定
- (6) 設定された目標を達成するための具体的事項の提示

※ (1)～(3)までは、町の総合計画に係わる。



5 専門部会で原案を作成する。

4の(1)～(6)までの事項に協議を重ねた結果を「総合計画」や「教育目標」に照らし、今後5年間で学校教育行政、社会教育行政が主体的に取り組むべき事項を洗い出し、①緊急度②必要度③効用度などを考慮して取りまとめる。



6 全体会議（社会教育委員会）を開催する。

各専門部会で作成した原案を全体会議にかけて検討し、十分な意見交換をして相互補充や調整を図る。



7 答申原案を作成する。

各専門部会の代表者によって、答申原案を作成する。



8 社会教育委員会が教育委員会に最終（案）を答申する。

社会教育委員会が、これまでの経過を踏まえて十分協議をし、教育委員会に答申する。

(2) 計画期間

令和6年度から令和10年度までの5年間

(3) 生涯学習のイメージと部会との関係

【趣旨】

- ①生活の向上、職業上の能力の向上や、自己の充実を目指し、各人がが自発的意思に基づいて行うことを基本とするもの。
- ②必要に応じ、可能なかぎり自己に適した手段及び方法を自ら選びながら生涯を通じて行うもの。
- ③学校や社会の中で意図して、組織的な学習活動として行われるだけでなく、人々のスポーツ活動、文化活動、趣味、レクリエーション活動、ボランティア活動などの中でも行われるもの。
平成2年中央教育審議会答申による。

○生涯学習の例

学校教育における学習

【学校教育部会】

家庭教育における学習

【社会教育部会、社会体育部会、学校教育部会】

社会教育における学習

- ・国・自治体・公民館等が行う講座
- ・大学・短大等の学校が行う公開講座
- ・民間教育事業者の行う通信教育・カルチャースクール等
- ・個人経営のピアノ教室等
- ・企業内教育
- ・職業訓練施設における教育

【社会教育部会】

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、レクリエーション活動等における学習

【社会教育部会、社会体育部会、学校教育部会】

【生涯学習推進部会】

※出典：中教審生涯学習分科会配付資料(平成15年7月29日)

※会議は、基本的に全体会議の後に部会を開催することとし、部会での話し合いの結果や調整については次回の全体会議で行うこととします。

7 生涯学習中期計画（案）策定部会構成について

○部会構成

番号	委員氏名	委員長	副委員長	部 会			
				社会教育	社会体育	学校教育	生涯学習推進
1	森 浩嘉						
2	小島 政裕						
3	近藤 泰子						
4	高道 昭夫						
5	宮本 彰						
6	新倉 榛名						
7	原田 啓二						
8	三井 央一						
9	池田 明子						
10	小林 鈴菜						
11	新保 都						
12	松田 哲博						
13	加藤 広規						
14	鳥毛 浄生						
15	井原 みきえ						
人 数		1	1	5	5	5	3

○部会長選出（次回会議において選出する。）

- ・社会教育部会 _____ 委員
 - ・社会体育部会 _____ 委員
 - ・学校教育部会 _____ 委員
 - ・生涯学習推進部会 _____ 委員
- ※部会長3名の中から選出。

※部会別の事務局体制については、後日決定します。

報告第1号 令和4年度社会教育関係事業の実施状況について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業 (神奈川県開成町)	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。(4年度：特例で中土佐町への派遣・受入事業を実施)	【派遣】 7月23日～25日 2泊3日 高知県中土佐町及びその近郊	【派遣】 小学校6年生 15名 引率3名	【派遣】 団体生活、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	【派遣】 成果：派遣先の文化や歴史、気候風土の違いに直接触れる事が出来、視野を広げることが出来た。 課題：研修成果の活かし方。
小学生国内研修事業 (高知県中土佐町)					
小学生国内研修事業 (埼玉県上尾市)					
		【受入】 8月3日～6日 3泊4日 幕別町及びその近郊	【受入】 小学6年生 14名 引率4名	【受入】 北海道の歴史・生活・文化を学んでもらい、交流をする。	【受入】 成果：野菜収穫体験、搾乳体験、PG体験など北海道の大自然を体験してもらえた。
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。			※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。	代替事業として町内のすべての中学校で、オーストラリアのメルローズハイスクールの生徒と文通による交流と、中学校1校でWebによる交流を実施した
高校生海外研修事業					

(豊かな人生を育む生涯学習の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	生涯学習において知識や技能を有する人材の発掘や指導者の育成・確保を図り、指導体制の維持、拡充に努める。	町内	全町民 登録者数 個人 9名 団体 10団体	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野	成果：指導者の活用等、生涯学習推進の一助となった。 課題：より多くの町民の登録及び活用
○学習・活動機会の充実					
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール 7月～11月 忠類コミセンほか	54講座 163教室開催 受講生1,574名 忠類地区6講座 受講生 181名	女性のためのベリーダンス入門講座、春の星空観察会、アコースティックギター講座、みんなで学ぼう！町民カレッジ、大人の社会見学、肩・腰らくらくリンパケア講座等 ポーセラーツ、背骨コンディショニング、ストレッチ、手作りパン、陶芸、ら〜く楽太極拳	成果：子どもから大人まで、幅広い世代を対象とした講座を開設することができた。 課題：講座受講空白世代向け講座の企画と積極的な取り組み。
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	7月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマゲラ校 75名 南幕別校 9名 ナウマン校 47名 計 131名	専門科目（毛筆、硬筆、陶芸、手芸、園芸、カラオケ、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス、脳トレ）	成果：高齢者を対象とした学習機会を設けることができた。 課題：参加者の減少。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に公開講座を開催する。			※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
北海道幕別清陵高校学校開放講座	北海道幕別清陵高校の教諭を講師に、子どもから大人までを対象とした学校開放講座を開催する。			※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
○施設の機能充実					
生涯学習施設の計画的な改修	百年記念ホールや町民会館など生涯学習施設等の機能充実を図る。	町内		百年記念ホール改修事業	成果：大ホール舞台幕の更新（百年記念ホール）を実施。 課題：限られた財源の中での改修の実施。
○図書館機能の充実					
地域情報の編集センター	住民参画による図書館事業を行うための人材育成を図るとともに、町民を主体とする「図書館協議会」などにより、図書館の機能強化に努める。	幕別町図書館	4月～3月 幕別町図書館	中札内高等養護学校幕別分校	中札内高等養護幕別分校との連携事業 ・中札内高等養護学校幕別分校の生徒によるマイファーストブックサポート時に贈る絵本バックの製作 ・図書館内における生徒がおすすめる絵本の展示
		4月～3月 幕別町図書館	まぶさ（幕別BOOKサポーター） 中札内高等養護学校幕別分校 ほか 【総視聴回数】 5,389回	ARコンテンツ（幕別アルキ）の追加及び更新 ・他課と連携し歴史の散歩道や観光スポットを紹介するコンテンツを作成・公開した。	成果：他課と連携により87コンテンツを追加。随時、朗読ボランティアによるコンテンツのナレーションの吹き込みなど、地域住民の持続的な活動となっている。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
			<p>【各コンテンツ視聴回数 ※カッコ内の数字はコンテンツ数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックたちからのメッセージ(5)：205回 ・幕別町観光スポット(5)：396回 ・歴史の散歩道【現地】(34)：104回 ・歴史の散歩道【マップ】(34)：2,529回 ・POPコンテスト(229)：1,564回 ・その他：591回 	<ul style="list-style-type: none"> ・朗読ボランティアによるナレーションの吹込み。 ・「歴史の散歩道」コンテンツ追加(30カ所)。 ・商工観光課と連携したブラウザサポーター事業の開始。 ・こども課と連携した「まくはぐ」でのARによる事業等の紹介。 ・図書館POPコンテスト入賞者の作品紹介。 	<p>課題：ARの認知度が低いことから、効果的なPRが必要である。</p>
		4月～3月 図書館本館 札内分館	年43回延べ108名 年21回延べ 33名	本の修理を行うボランティア「お直しサポーター」活動	<p>成果：本の修理を手伝っていただくことで、職員は他の業務に携わることができた。町民の方が図書館に関わる機会を増やすことができた。</p> <p>課題：サポーターの増員</p>
		7月20日 12月7日 1月16日 図書館本館	図書館協議会委員 10名	第4期幕別町子どもの読書活動推進計画策定における審議、図書館事業に関する報告及び協議	<p>成果：第4期幕別町子どもの読書活動推進計画及び図書館の機能強化に資する貴重な意見をいただいた。</p>

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	住民ニーズをとらえた特色のある蔵書や図書企画展示の充実に努め、個性や魅力のある図書館づくりを進める。	4月～3月 幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者 ・「団体貸出セット」 「貸出セット」の貸出点数 22,752点 ・図書の企画展示の開催 41回	・特色ある本棚づくり、ホームページのバーチャル本棚を活用したおすすめ本等の書籍情報の提供及び予約受付。 ・学校向けの団体貸出セット及び家庭向けの貸出セットの貸出サービスを実施。 ・図書の企画展示（月展示及び他課、町内企業等と連携した企画展示）	成果：「貸出セット」及び「団体貸出セット」の活用、希望者の自宅への宅配サービスの実施によって読書機会を提供することができた。 課題：貸出点数が減少傾向にある。
		4月～3月 幕別町図書館	町民ほか ストレスチェック測定者 幕別本館 9名 札内分館 17名 忠類分館 16名	ストレスチェックの実施（本館・札内分館・忠類分館） ・利用者のストレス度を測定し、結果に応じてストレスケアに関する資料を紹介する。	成果：利用者の測定結果に応じてストレスケアに関する資料を紹介することで、図書館から発信する予防医療に取り組むことができた。 課題：測定器によるストレス測定が令和5年度をもって終了することから、活字と笑いの提供に資する新たな取組及び費用捻出の検討が必要である。
		11月12日 幕別町図書館	町民ほか 39名	落語会の開催（年1回1会場） ・新型コロナウイルス感染症予防対策のため定員（45名）を設けて開催。	成果：笑いによるストレス解消を図り、図書館に足を運んでいただくきっかけをつくることができた。 課題：新たな取組の検討。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		10月22日：図書館本館 11月23日：忠類分館 3月19日：札内分館	町民ほか 図書館本館：7名 忠類分館：8名 札内分館：17名	スワディ講座 ・「千葉定是版画教室」(幕別) ・「おうちでできる！健康体操講座」(忠類) ・「ちびっこマジック教室」(札内)	成果：子どもから大人まで幅広い世代を対象とした、本に関わる講座を開催した。 課題：図書館に関連し、かつ興味を持って参加してもらえらる講座の開催。
		4月1日、5月1日、6月1日、7月1日、8月2日、9月1日、10月1日、12月1日、2月1日、3月1日 図書館本館 8月1日、10月1日 札内分館	町民ほか 図書館本館： 延べ57名(内コミバス利用者延べ5名) 札内分館： 延べ5名(内コミバス利用者延べ0名)	・まくバスde映画会の開催 「綾小路きみまろ爆笑！最新ライブベストセレクション3」、「永遠のニシパ」など ・さつバスde映画会の開催 「綾小路きみまろ爆笑！最新ライブベストセレクション3」、「みをつくし料理帖 スペシャル(前編)」など	成果：図書館に足を運んでもらうきっかけとなり、コミバスの利用にもつながった。 課題：演目の精査と効果的な周知。
		幕別町図書館 健康講座：11月7日	町民ほか 健康講座：10名	東部4町図書館交流連携事業 ・医療関連図書の分担収集 幕別：認知症、ストレス 池田：循環器、浦幌：食・食育、豊頃：歯 ・健康講座 各町で重点的に収集する医学系図書に合わせたテーマで健康講座を実施した。	成果：色彩の持つ心理効果についてぬり絵を通して体感し、色彩の持つ意味や心身への影響を学ぶことにより、ストレスを解消する方法等を知ることができ、住民の健康づくりの一助となった。 課題：定期的な図書資料の更新。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		10月15日・16日 (ワークショップ): 百年記念ホール 講演会: 10月15日(講演会): 百年記念ホール	町民ほか ワークショップ: 8名 講演会: 20名	町に縁のある絵本作家・かとうまふみさんを講師に招き、しかけ絵本を作るワークショップと大人向けの講演会を実施。 (百年記念ホールとの連携事業)	成果: 実際に絵本の作成を通して、文章に親しみを持つ機会をつくと共に、絵本の楽しさを知ることにつながった。 課題: 子どもが文章に親しみを持つことができる継続的な取組の検討。
子ども読書活動の促進	子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業を展開し、図書館を核とした知の拠点づくりに取り組む。	5月1日~11月20日 幕別町図書館	幼児~大人 (文豪部門) 18名 (画伯部門) 87名	本のおもしろさはじける! ポップ(POP) コーン(コンテスト) ・本を紹介するカード、「POP」のコンテストを開催し、入賞者には図書オリジナルグッズを贈呈し、図書館内に入賞、入選者のPOPと本を展示した。図書館ホームページやSNSにもPOPを掲載した。	成果: 来館者による投票によって順位が決定するため、利用者全体が事業に参加することとなる。応募者、投票者の双方にとって、新たな本との出会いのにつながっている。 課題: 継続的な参加者に加え、新規参加を増やすような方策及び周知の検討が必要である。
		7月16日~8月7日 幕別町図書館	町民ほか 257名	夏休みイベント「図書館で世界一周!」 ・各館にテーマとなる国を当てはめ、その国に関するクイズやミニゲームに挑戦すると達成できるスタンプラリー形式により、楽しみながら読書体験をしよう。	成果: 各館において異なるテーマを設けることで、親子で図書館へ足を運ぶきっかけとなり、各館の特色を知る機会となった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		10月29日～30日 幕別町図書館	町民ほか 景品 120名 コンテスト 83名	「ハロウィン 仮装でガチャイベント！」 期間中に仮装して来館、またはハロウィンに関する本を借りると、景品が当たるガチャガチャを回すことができる。景品は、図書館で作成したオリジナルのキーホルダーとした。また、仮装コンテストを開催し、各館で賞を設け表彰した。	成果：参加者も多く好評であった。
		10月30日 図書館本館	町民ほか 景品 79名 コンテスト 63名	まくべつハロウィンカーニバル 同時期にハロウィンイベントの開催を企画していた幕別町商工会青年部との連携事業。図書館本館と幕別パークプラザを拠点としたスタンプラリーを実施。	成果：商工会青年部とコラボすることにより、図書館を知ってもらう機会となった。町のPRにもつながった。 課題：継続的な取組とするための方策が必要である。
		12月10日～11日 幕別町図書館	子ども15名	ぬいぐるみの図書館探検 お気に入りのぬいぐるみを持ち寄り、本の返却、図書館の飾りつけなど、ぬいぐるみが司書の仕事を体験する。ぬいぐるみが司書体験をしている様子を写真に撮り、アルバムにして申込者にプレゼントした。	成果：アルバムが大変好評であった。図書館に足を運んでもらうきっかけにもなった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		町内小中学校		学校図書館の選書の発注・登録業務等を図書館でサポートした。	成果：学校図書館の登録・管理支援を行った。学校図書館の選書や本の装備、展示方法等のアドバイスをを行った。
		町内保育所・幼稚園・小学校等	町内保育所・幼稚園・小学校の園児・児童等	移動図書館車による保育所・幼稚園・小学校等の巡回	成果：年間 175 日の巡回を行い、図書に親しむ機会を提供した。
		5月 11 日～7月 25 日 図書館本館 幕別清陵高校		清陵高校連携事業 ・清陵高校と連携し、本を読んでもらうことを目的としたイベントを実施。高校の図書委員と司書が選んだおすすめ本を双方で展示し、該当する本を読んだ利用者が書いたコメントを本に貼りつけ、一定期間後に双方で集めたものを交換し、本を通して高校生と図書館利用者との意見交換を行った。	成果：高校と図書館、地域住民とが本を介した交流をすることができ、高校内の図書室の改装作業も行うことで読書環境を整備することができた。
		子育て支援センター 4月～3月	子育て講座参加者 22名 54冊	子育て講座における出前貸出事業（連携事業） ・子育て支援センター主催の「子育て講座」において、講座内容にあわせた図書展示と貸出を実施。	成果：子育てにおける図書館の活用方法を知ってもらう機会となった。図書館へ足を運んでもらうきっかけにもなった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		子育て支援センター 4月～3月	センター利用者 18名 98冊	開放の日の連携事業 ・子育て支援センターあおば分室の開放日(月1回)における読み聞かせ、開放の年齢にあった本および子育て関連図書の貸出を実施。	成果：子育て世代のニーズに適する図書館及び本を活用した子育て支援の取組をすることができた。
		図書館本館 7月7日 10月6日	センター利用者 大人9名、子ども9名 大人7名、子ども7名	移動あそびの広場(連携事業) ・子育て支援センター「あそびの広場(町内保育所に出張)」事業に図書館を加え実施する。	成果：本町地区を中心に子育て支援センターや図書館の利用促進に繋げる取り組みを実施することができた。 課題：実施回数の検討。
		図書館本館 札内分館 忠類分館	乳幼児(親子) 小学生 ・おはなしガーデン 10回、参加者46名 ・バンバール 10回、参加者239名 ・あっちこっち紙芝居 24回、参加者133名 ・おはなしのたね 12回、参加者102名	図書館を拠点に、読み聞かせ活動を展開。 ・おはなしガーデン(本館)司書及び読み聞かせサポーターによる読み聞かせ。 ・バンバール(札内分館)グループ活動として読み聞かせの良さを伝えている。 ・あっちこっち紙芝居図書館を拠点に、グループ活動として紙芝居の良さを伝えている。 ・おはなしのたね図書館を拠点に、個々の活動として読み聞かせ活動を展開している。	成果：親子の積極的な参加が見られた。 課題：より多くの子どもたちが参加できるような働きかけ。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		忠類保育所	幼児・小学生ほか	人形劇団「みみず」忠類公演	成果：子どもから大人まで、人形劇によって名作を楽しんでいただくことができた。

(青少年の健全育成の推進)

○青少年の健全育成					
PTA研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月4日 札内コンプラ	PTA会員および一般町民 74名	「共に生きるということ」 講師 石原 真衣 氏(文化人類学者) (幕別町PTA連合会・幕別町児童生徒健全育成推進委員会共催)。	成果：自身の経験をふまえた、わかりやすい内容の講演だった。
学び隊		夏休み 6日間 (7月25日～29日、8月1日) 冬休み 6日間 (12月23日、26日～28日、1月4日～5日) 幕別小学校 札内南コミセン 札内北コミセン	町内小学生 4～6年生 夏休み 20名 冬休み 22名 ボランティア講師 夏休み 8名 冬休み 7名	小学生が長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、工場見学などを、地域のボランティアの協力により行う。	成果：長期休み中の児童の居場所として開設することが出来、児童、保護者ともに好評であった。 課題：ボランティア講師の高齢化。児童の確保。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ふるさと館ジュニアスクール	自然体験やボランティア活動など多様な経験を通し、豊かな人間性を育てます。	4月～2月 10回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 8名	鮭稚魚放流、野鳥観察、木工教室、砂金掘り、化石教室、ふるさと館まつり、和風づくり、てんこく教室、書道教室、百人一首 ※そばづくり(12月)については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	成果：学校では学べない体験学習ができ子ども達に好評であった。 課題：参加者の減少。学習内容の見直し。
P T A連合会への支援	幕別町内各P T Aの密接な連絡、連携を図り、P T A活動の充実と発展を図る。		P T A連合会	各会議の開催 ※視察研修等は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業もあった。	成果：各部会の担当により事業が行われた。
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、パンフレットの発行、善行賞の募集及び表彰など。	成果：交付金による支援により、青少年の健やかな成長に向けた活動が行われている。
子ども会活動の支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と青少年の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	各会議の開催 ※各種研修会等は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業もあった。	

(芸術・文化活動の振興)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○芸術・文化活動の支援と人材育成					
文化協会への支援	文化・芸術に関する学習の成果を発表・鑑賞する機会を提供する文化協会や町民芸術劇場などの団体を支援し、		文化協会加盟団体 一般町民	73団体（幕別63、忠類10）が加入。	成果：各種事業を文化協会が主体となって企画運営している。
まくべつ町民芸術劇場への支援	リーダーの育成とともに自主的な活動を促進する。		まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	成果：さまざまなジャンルの公演を提供でき、幅広い世代の人たちに楽しんでもらった。
○芸術・文化事業の推進					
図書館ふらっとあ〜と	町出身の芸術家や芸術・文化を愛する町民の作品等を発表する機会を設けるなど、芸術・文化のさらなる振興発展を促進します。	図書館本館	町民	図書館ふらっとあ〜との開催 ・幕別切り絵の会切り絵展（6月） ・千葉定是作品展〜紙の宝石書票の世界〜（10月）	成果：作品展示の機会の提供
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	子どもや初心者にも配慮した文化講座、教室を開催するとともに、町民が生涯を心豊かに過ごすため、優れた芸術・文化を体感できる鑑賞機会の提供に取り組みます。	百年記念ホール	町内、地域住民	宝くじ文化公演「連結の子」 水谷千恵子ありがとうコンサート キエフ・クラシック・バレエ ゲッターズ 飯田 開運トクライブ 香西かおり 幕別特別講演 スターダスト☆レビュー 劇団青年団「日本文学盛衰史」 他22公演	成果：町民に多様な公演の鑑賞機会を提供できた。
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催		百年記念ホール 11月26日	183名	文化講演会 「なな転び八起〜いま私が伝えたいこと」高木 那菜 氏	成果：幅広く様々な世代の参加を促すことができた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		ナウマン象記念館 展示会 3月1日～ 27日 講演会 3月26日	来場 611名 25名	浩而魅論（ひろじみゆ）ボール ペン画展「鼓動」および講演会 「いきものたちが教えてくれる こと」	
学校芸術鑑賞事業	児童・生徒の文化・教養を高め、間近 で鑑賞する機会を通して情操の涵養を 図る。	11月7日～9日 5回公演 百年記念ホール	町内の全小中学生 (教員含む) 2,356名	音楽鑑賞 「音の空間体験&発見！新感覚 のクラシック・コンサート」	成果：学校では体験できない鑑 賞の喜びを得られた。

(歴史的文化の保存・伝承)

○施設の充実					
幕別町ふるさと館 収蔵資料の把握	歴史的資料を適切に保存し、公開施設 の整備・改修等、充実を図る。			収蔵品の把握、未整理資料の調 査研究	課題：引き続き魅力的な資料館 づくりを進める。
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会 などへの支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子 舞」や忠類地域の伝統芸能「忠類ナウ マン太鼓」などを後世に伝えるため、 保存活動をしている団体への支援を 行う。		糠内獅子舞保存 会、忠類ナウマン 太鼓保存会など	文化財保存補助金（糠内獅子舞 保存会、忠類ナウマン太鼓保存 会） ※新型コロナウイルス感染症拡 大防止に伴う当該団体活動休止 のため、補助金の支出なし	課題：後継者不足。
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日 まで守り伝えられてきた歴史上、学術 上価値の高いものである文化財を適 切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦 夷文化考古館収蔵品・糠内獅子 舞・札内N遺跡出土品・ヒカリ ゴケ・『どさんこ甚句』『どさ んこ舟唄』）	課題：文化財の適切な保存、活 用

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ナウマン象記念館事業	ナウマンゾウの調査研究、ナウマンゾウや化石に親しみを持ってもらうための事業を展開した			ナウマンゾウ足跡化石発掘調査、かぼちゃプロジェクト、親子化石講座など	
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット配置・ホームページ掲載）	課題：ホームページ、町民見学会等を通じた歴史の散歩道の周知・活用。
郷土文化研究員、郷土文化特別相談員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			<ul style="list-style-type: none"> 郷土文化研究員の配置 郷土文化特別相談員の配置 	成果：郷土文化研究員を配置し、資料整理及び調査を行った。
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
アイヌ文化の伝承	アイヌ文化伝承のために、安東ウメ子氏のCD・DVD（ムックリ）や吉田菊太郎資料目録を多くの方に提供する。			<ul style="list-style-type: none"> 郷土文化研究員の配置 郷土文化特別相談員の配置 アイヌ文化の伝承 	成果：CD・DVDの販売を行った。
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館や蝦夷文化考古館でアイヌ文化の収蔵品の展示を行うとともに、社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			<ul style="list-style-type: none"> アイヌ文化の展示 小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載。 	成果：副読本に掲載し郷土学習に活用されている。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
アイヌ施策推進事業の実施	アイヌの歴史・文化についての情報発信や学校教育との連携によるアイヌ文化の次世代への継承と、アイヌの人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を目指し、様々な課題を解決するために積極的に事業を推進する。			<ul style="list-style-type: none"> アイヌ文化拠点空間整備事業基本計画の策定 アイヌ文化振興事業の実施 (収蔵資料の調査、文化体験講座の実施、学校出前授業の実施、移動展示会の開催) 	成果：事業実施により、アイヌ文化への理解が深まっている。

(健康づくりとスポーツ活動の振興)

○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	個々の運動能力に応じた体力づくり講座、各種講習会などの開催を通じて、あらゆる人がスポーツ・レクリエーションに親しめる機会の充実を図る。	4月～3月 農業者トレセン・ 札幌スポセン・ 忠類体育館	一般町民 3,497人	健康講座の開催 (転倒しない体づくり、みんなでスッキリサーキット、Enjoy! イキイキサーキット、水中エクササイズ、ストレッチポールDE体スッキリ、ゆったりリフレッシュ運動、冬でもウォーキング、やさしいヨガ)	成果：今までの健康講座に加えて、指定管理者で新たな健康講座を開設するなど、体力づくり・トレーニングが町民生活の形成に寄与している。 課題：参加者が固定化しているため、普段運動やスポーツをしない方へのアプローチ、興味を惹きつけるような講座内容の検討が必要である。
スポーツ・レクリエーション機会の提供		9月23日 シーニックカフェ ちゅうるいコース	一般町民 6人	ウォークラリーまくべつの開催 ※当日、雨天によりコースを歩くのではなく、忠類コミセンにてウォーキング指導とディスコンを実施した。	成果：スポーツやレクリエーションを無理なく、楽しみながら親しめるように、ウォークラリーやリフレッシュ教室を開催し、心身のリフレッシュを図っている。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		2月19日 札幌スポセン武道場	一般町民 19人	リフレッシュ教室 (ボッチャ・モルック体験会)	課題：ウォークラリーやリフレッシュ教室を開催しても一過性になりがちである。
スポーツ講座開催等の情報提供	スポーツ教室や施設、大会案内など、スポーツ・レクリエーションに関する情報提供の充実を図る。	1月5日、6日 幕別運動公園スケートリンク	幼児（年中・年長）・小学生（1・2年生） 56人	初心者スケート教室（スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむとともに体力づくりを図る。）	成果：町の広報紙、HP、SNSを利用した各種スポーツ教室及びスポーツ大会の情報提供を行い、周知を図った。参加者は楽しみながら技術を学ぶことができた。 課題：スキー教室については、例年、冬休み期間に開催しているが、近年、雪不足により中止となることが多い。また、まくべつマラソン大会の参加者が年々減少傾向にあるため、大会のあり方を含めた改善を図る必要がある。
		1月11日 忠類小学校リンク	小学生5人		
		6月22日 幕別町民プール	幼児（年長）・小学生（1・2年生） 11人	ジュニア初心者水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		8月3日～5日 忠類町民プール	小学1～6年生 14人	ちびっこ水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		忠類体育館	一般町民	ふれあいちゅうるいディスコン大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
		1月7日、8日 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者 7人	初心者スキー教室（スキーを始める方を対象に基本操作を学ぶ。）	
		1月21日、22日 白銀台スキー場	幼児、小学1～3年生10人	忠類こどもスキー教室（スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。）	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		10月8日 運動公園陸上競技場	小学生・中学生・ 高校生・一般 申込み 105人	第10回まくべつマラソン大会 ※雨天により中止	
幕別町農産物を活用したアスリート向けレシピ開発事業 ※日体大連携事業	幕別町の基幹産業である農業を生かして、町内で採れる食材の栄養素が運動やパフォーマンスに与える影響を分析し、科学的な根拠に基づいた「アスリート向けレシピ」を開発する。	4月1日～3月27日	日体大教授等	日体大教授等と協議した結果、ジュニア期のアスリート向けのレシピを開発することとし、9品のレシピを完成させた。また、レシピのリーフレットも作成し、町HPや公共施設に配備し、周知を図った。	成果: 日本体育大学との連携協定事業の一環として、レシピ開発及びオリンピック輩出要因の分析を行うことで、スポーツによる地域の魅力づくりにつなげることができる。 (レシピ開発)
オリンピック輩出要因分析事業 ※日体大連携事業	オリンピックを取り巻く環境（食事、練習施設、指導者、家族対応など）から共通する要因を分析し、地域の子供たちの育成に繋げるとともに、スポーツによる地域の魅力づくりに資する調査研究を実施する。	12月18日 1月25日		・オリンピックふれあいイベントに日体大准教授等が来町され、イベントのゲストである、高木菜那さんと桑井亜乃さんに対し、インタビュー調査を行った。 ・無作為抽出した幕別町民1,000人に対し、幕別町へのイメージと運動習慣との関連を明らかにすることを目的にアンケート調査を実施した。	課題: 完成したレシピを給食での提供や食育など様々な場面で活用できるように、関係課と調整する必要がある。 (輩出要因) 課題: 令和5年度に事業が完了するため、結果はでていない。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
オリンピックふれあいイベント	幕別町内出身のオリンピックが小学校訪問やイベントに参加し、児童や町内スポーツ少年団員と交流する機会を提供し、スポーツへの興味・関心を深めてもらう。	12月18日	幕別町内スポーツ少年団 50人 イベントゲスト ・高木菜那さん ・桑井亜乃さん ・圓道将良選手	「高木菜那さん、桑井亜乃さんとスポーツしよう！オリンピックふれあいイベント」と題し、フットサル大会、ラグビーの体験会を開催した。イベントを通じて町内のスポーツ少年団員、保護者及びコーチがオリンピックと交流した。ゲストからは、普段やらないスポーツを経験することで、今打ち込んでいるスポーツにも発想や体の動きなど生かすことかできるので、さまざまなスポーツに触れてほしいとの言葉があった。	成果:オリンピックと身近に触れ合うことで、子どもたちが将来の夢を考えるきっかけづくりに寄与できる。 (ふれあいイベント) 課題: オリンピアンが現役時代にやっていたスポーツをメインとしたイベントの実施は、対象者が限られることや時期の調整が難しいため、多くの子どもたちが参加できるイベントの検討が必要である。 (学校訪問) 課題: オリンピアンや学校授業のスケジュール調整が困難である。
オリンピック学校訪問事業		12月19日	幕別小学校5、6年生 イベントゲスト ・高木菜那さん ・桑井亜乃さん	桑井さんの母校である幕別小学校の5、6年生を対象に3校時の授業枠で実施した。児童からの質問に答える形で進行しアスリーの行動や心境に対する質問もあり、児童は真剣に聞き入っていた。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
スポーツ合宿・大会の誘致	町出身のアスリートやスポーツ団体との連携により各種大会やイベント、合宿誘致などを通し、スポーツに対する意識を向上させるとともに、次世代のオリンピックアスリートの育成を進める。	8月2日～8日 運動公園野球場	慶應大野球部	慶應義塾体育会野球部によるスポーツ合宿（公開練習、オープン戦の開催）	<p>成果：スポーツ合宿・大会の誘致により、年齢や障がいの有無を問わず、スポーツを通じた地域住民との交流を深めることができる。</p> <p>課題：合宿や大会を受け入れるための施設・機器・情報が適切に配備・運営された一元的な受入体制と合宿・大会誘致のためのマネジメントを確立することが必要である。</p>
		8月3日 運動公園野球場 百年記念ホール	小・中学生野球部 （指導者及び保護者含む） 86人 一般町民 23人 小・中学生 15人	慶應義塾体育会野球部による ・野球教室 ・講演会 ・学習指導	
○指導者・組織の育成と支援					
総合型地域スポーツクラブへの支援 スポーツ関係団体への支援	幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団をはじめ、町民の自主的な運営による「総合型地域スポーツクラブ」の支援を図る。	通年	総合型地域スポーツクラブ、幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団	スポーツ団体支援に向けた情報の提供	<p>成果：幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ団体の支援を行うとともに、自主運営の促進を図る。</p> <p>課題：スポーツ団体を支援するための情報提供と町内スポーツ団体活動の情報発信が必要である。</p> <p>○幕別町スポーツ協会 R5. 4. 25に幕別町体育連盟から名称変更</p>

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
スポーツ指導者の養成等に関する情報の提供	スポーツ・レクリエーション指導者や団体に対して情報を提供の充実に努め、指導者の養成を図る。	3月27日 百年記念ホール	部活動や少年団の指導者及び保護者 32人	子どもの運動・スポーツを支えるための講演会 ①「オリンピック・パラリンピックの魅力と価値」 ②「子どもと運動」にまつわるウソ・ホント！？ ③「ジュニアアスリートの食事」 ※レシピ開発事業の完了報告会も兼ねて開催した。	成果：日本体育大学との連携協定事業の一環として、講演会を開催し、スポーツを行う子どもたちとの接し方やスポーツを続ける環境づくりのサポートの仕方を学んだ。 課題：スポーツ指導者や保護者など幅広い参集範囲とするなど、研修内容を充実させる必要がある。
スポーツ推進委員との連携		通年	スポーツ推進委員 12人	スポーツ推進委員会の開催や研修会の参加	
○社会体育施設の整備拡充と有効活用					
社会体育施設の計画的な改修	社会体育施設の計画的な環境整備を進めるとともに、効率的かつ効果的な管理運営と機能充実に推進する。	通年		社会体育施設の計画的な改修	成果：陸上競技場や野球場、スポーツセンターなど町民が気軽にスポーツなどを楽しむことができる環境が整備されている。 課題：施設の老朽化により、年々修繕費用が嵩んでいる状況であることから、施設のあり方を考慮して、計画的な整備を進めることが必要。
学校体育施設の活用	学校体育施設の開放による有効活用を進める。	通年 町内小中学校	町内活動団体 17団体	学校体育施設開放事業	成果：運動の場を提供することにより町民の健康増進が図られた。 課題：利用団体が増加すると、新規団体の利用が困難になる。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	パークゴルフ発祥の地として、国内外へ情報発信に努めるとともに、日本パークゴルフ協会や様々な分野と連携しながら、一層の振興を図る。	通年		パークゴルフ振興に向け、パークゴルフ団体との各種大会での連携	<p>成果：日本パークゴルフ協会・幕別パークゴルフ協会はもとより、町内にあるパークゴルフ用具を製造している企業等との連携や情報交換を行う中で、より一層のパークゴルフの振興を図る。</p> <p>課題：パークゴルフ団体との更なる連携を図るよう努めていく。</p>
クマゲラハウスの環境整備				クマゲラハウスの施設整備及びパークゴルフに関する情報提供等の充実	<p>成果：クマゲラハウスは、プレーヤーの休憩場として利用されている。また、本町をはじめ周辺の観光・物産のパンフレット及び特産品の展示も行っており、利用者から好評を得ている。</p> <p>課題：パークゴルフの発祥の地として、毎年、管内外から大勢のプレーヤーが訪れているため、利用者の憩いの場と町観光情報発信の場として適切な環境づくりに努めていく。</p>

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
パークゴルフを通じた3世代交流の促進や若者を中心とした交流人口の増加	パークゴルフ発祥の地として、一層の振興を図る。	8月11日 俳句村コース	中高生部門0人 家族部門 (小学生と両親等) 10組20人 一般部門(大人) 4組8人	第9回パークゴルフ家族大会の開催	成果：パークゴルフを通じた3世代交流を進めるために家族大会を継続的に開催しており、令和元年度にはスポーツ合宿中の慶應義塾体育会野球部員も参加し、パークゴルフを通じて世代間の交流を深めることができた。 課題：若年層の参加者を増やすため、更なる広報活動を図るとともに、大会内容を見直す必要がある。

□

報告第2号 令和5年度社会教育関係予算について

いずれも当初予算額 (単位:千円)

予算科目 (10款:教育費 5項:社会教育費)	令和5年度	令和4年度	比較	事務事業
1 社会教育総務費	13,785	16,349	△2,564	社会教育総務事務事業 3,449 社会教育委員活動推進事業 1,151 小学生国内交流事業 2,593 中学生・高校生海外研修事業 6,592
2 公民館費	12,114	12,020	94	しらかば大学開催事業 876 公民館維持管理事業 11,238
3 町民会館費	26,287	27,075	△788	町民会館維持管理事業 26,287
4 郷土館費	9,595	12,834	△3,239	郷土文化研究事業 1,072 ふるさと館・郷土館維持管理事業 8,523
5 ナウマン象記念館管理費	16,530	15,211	1,319	化石発掘調査研究事業 1,891 ナウマン象記念館発掘等体験講座事業 300 ナウマン象記念館維持管理事業 14,339
6 集団研修施設費	1,930	2,019	△89	集団研修施設維持管理事業 1,930
7 図書館管理費	74,952	70,386	4,566	図書館を核とした地域づくり事業 631 図書館蔵書整備事業 9,213 マイファーストブックサポート事業 230 図書館維持管理事業 64,878
8 百年記念ホール管理費	105,922	126,932	△21,010	芸術・文化公演事業 1,146 百年記念ホール維持管理事業 14,178 百年記念ホール指定管理者業務指定管理事業 90,598
社会教育費 計	261,115	282,826	△21,711	

いずれも当初予算額（単位：千円）

予算科目 (10款：教育費 6項：保健体育費)	令和5年度	令和4年度	比較	事務事業
1 保健体育総務費	10,370	11,980	△1,610	保健体育総務事務事業 4,103 スポーツ団体活動支援事業 3,358 スポーツ推進事業 714 アスリートと創るオリンピックの町創生事業 2,195
2 体育施設費	119,263	132,843	△13,580	屋外体育施設維持管理事業 34,355 屋内体育施設維持管理事業 10,992 札幌市内スポーツセンター及び農業者トレーニング指定管理者業務指定管理事業 47,080 町民プール維持管理事業 24,390 クマゲラハウス維持管理事業 2,446
保健体育費 計	129,633	144,823	△15,190	

議案第 1 号 令和 5 年度社会教育関係事業計画について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業(埼玉県上尾市) 【派遣】	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて	7月28日～31日 埼玉県上尾市 3泊4日	小学生5・6年生 10名	【派遣】 団体生活、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	
小学生国内研修事業(神奈川県開成町)【受入】	派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。(今年度は神奈川県開成町及び高知県中土佐町は受入、埼玉県上尾市は派遣)	8月1日～4日 3泊4日	小学5・6年生 20名(予定)	派遣先の生活・歴史・文化等を学び、集団行動やホームステイ、子どもたちとの交流を通じ、自主性・自立心・協調性を養う。	
小学生国内研修事業(高知県中土佐町)【受入】		8月7日～10日 3泊4日	小学5・6年生 15名(予定)	【受入】 北海道の歴史・生活・文化を学んでもらい、交流をする。	
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月下旬～4月上旬 オーストラリア キャンベラ市	中学校2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学	
高校生海外研修事業			幕別清陵高校1年生 3名		

(豊かな人生を育む生涯学習の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	生涯学習において知識や技能を有する人材の発掘や指導者の育成・確保を図り、指導体制の維持、拡充に努める。	町内	全町民	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野	
○学習・活動機会の充実					
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマゲラ校 77名 南幕別校 9名 ナウマン校 48名 計 134名	教養科目（講話、奉仕活動） 専門科目（毛筆、硬筆、陶芸、手芸、園芸、カラオケ、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス、脳トレ） 視察研修、体育祭、大学祭	
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に公開講座を開催する。	札内コミプラ他	町民	高齢者対象講座、若年層対象講座等	
北海道幕別清陵高校学校開放講座	北海道幕別清陵高校の教諭を講師に、子どもから大人までを対象とした学校開放講座を開催する。	幕別清陵高校	町民	クッキング講座、ものづくり講座、e-スポーツ講座、リトミック講座、スポーツ講座、英会話講座 他	
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催。（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール	40講座 程度	大人の社会見学、町民カレッジ、百年サロン&プチ講座、母の日・父の日向け講座、初心者ハワイアンフラ講座、長唄・津軽三味線講座、夏休みチャレンジ講座、敬老の日講座、冬休み子ども講座まつり、リクエスト講座 他	指定管理

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
		忠類コミセン他	6講座程度	実施内容は地域住民の希望を取り入れながら6月中に決定	生涯学習係
○施設の機能充実					
生涯学習施設の計画的な改修	百年記念ホールや町民会館など生涯学習施設等の機能充実を図ります。	町内		百年記念ホール改修事業 (プラザベンチ・コリドール等改修工事)	
○図書館機能の充実					
地域情報の編集センター	住民参画による図書館事業を行うための人材育成を図るとともに、町民を主体とする「図書館協議会」などにより、図書館の機能強化に努めます。	幕別町図書館	町民ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を核にしたさまざまな地域情報の編集に取り組む。 ・図書館サポーター育成、中札内高等養護学校と連携したプレゼント用絵本バッグの製作 ・ARの機能を活用した情報発信（職場体験、チャレンジ雇用事業） ・図書館協議会の開催 	
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	住民ニーズをとらえた特色のある蔵書や図書企画展示の充実に向け、個性や魅力のある図書館づくりを進めます。	幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで多様な書籍の情報を参照できるツールを提供する。 ・図書館管理システムの更新により資料管理の向上を図り、利用者の興味を引く本棚を編集する。 ・図書特別展示、新刊情報などでの書籍情報を提供する。 ・他課及び町内企業等と連携した図書展示を開催し、読書機会の提供を図る。 	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
				<ul style="list-style-type: none"> ・「スワディ講座」の開催（各館1回） ・「まくバス de 映画会」の開催（毎月、コミバス無料乗車日に合わせて映画会を開催。 ・「さつバス de 映画会」の開催 ・図書館向け疲労・ストレス測定およびストレスケアサービス（本館・札内分館・忠類分館で巡回実施）の実施 ・落語会の開催 ・東部4町図書館交流連携事業（健康講座）の実施 	
子ども読書活動の促進	子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業を展開し、図書館を核とした知の拠点づくりに取り組みます。	町内小中学校 乳幼児健診会場 幕別町図書館	町内小中学校 乳幼児健診対象者 町民ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館のサポート ・おすすめ本をセットにした団体貸出セット、貸出セットの活用 ・マイファーストブックサポート事業 ・他課及び関係機関と連携し図書展示・貸出を実施することで、子どもの発達段階に応じた読書に親しむ機会の充実を図る。（子育て支援センター、発達支援センター、1.6歳児健診会場など） ・こどもの読書週間行事および秋の読書週間行事の開催（本の帯のコンテストを開催） 	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
				<ul style="list-style-type: none"> ・ 3館を巡回するスタンプラリーの開催。 ・ ボランティアサークル等による読み聞かせ（おはなしガーデン・ババール・おはなしのたね）、紙芝居などの開催 	

(青少年の健全育成の推進)

○青少年の健全育成					
P T A研究大会	家庭教育に関する学習機会を充実し、家庭内の教育力の向上を目指します。	札幌コミプラ	P T A会員ほか一般町民	家庭教育に関する様々な問題や課題に対する講演を予定（幕別町P T A連合会、幕別町児童生徒健全育成推進委員会との共催）。	
学び隊		夏休み 6日間 冬休み 6日間 (予定) 幕別小学校他	小学4～6年生	小学生が長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、工場見学などを、地域のボランティアの協力により行う。	
ふるさと館ジュニアスクール	自然体験やボランティア活動など多様な経験を通し、豊かな人間性を育てます。	4月～2月 11回 ふるさと館ほか	小学5・6年生 8名	さけ稚魚放流、野鳥観察、パークゴルフ教室、宿泊学習、化石発掘、ふるさと館まつり、紙飛行機作り、絵手紙教室、そばづくり、書道教室、百人一首を予定	
P T A連合会への支援	幕別町内各P T Aの密接な連絡、連携を図り、P T A活動の充実と発展を図る。		P T A連合会	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、交通安全街頭啓発、パンフレットの発行、善行賞の募集及び表彰など。	
子ども会活動の支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催	

(芸術・文化活動の振興)

○芸術・文化活動の支援と人材育成					
文化協会への支援	文化・芸術に関する学習の成果を発表・鑑賞する機会を提供する文化協会や町民芸術劇場などの団体を支援し、リーダーの育成とともに自主的な活動を促進します。	(町民芸術祭) 百年記念ホール 札内東コミセン 忠類コミセン他	文化協会加盟団体 一般町民	67団体(幕別57、忠類10)が加入。まくべつ芸術祭を文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	
まくべつ町民芸術劇場への支援			まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	
○芸術・文化事業の推進					
図書館ふらっとあ〜と	町出身の芸術家や芸術・文化を愛する町民の作品等を発表する機会を設けるなど、芸術・文化のさらなる振興発展を促進します。	幕別町図書館	町民	・図書館の空きスペースを地元の芸術家や文化人の作品展示スペースとして開放する。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	子どもや初心者にも配慮した文化講座、教室を開催するとともに、町民が生涯を心豊かに過ごすため、優れた芸術・文化を体感できる鑑賞機会の提供に取り組みます。	百年記念ホール	町内、地域住民	まくべつ落語まつり、CONDORS「Don't Stop Me Now」、山本康世LIVE LIBRARY2023、J&Y Live Tour等	指定管理
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催		百年記念ホール 大ホール 時期未定 忠類コミセン 時期未定	町民、地域住民	文化講演会 未定 幕別百年座 映画会 未定 生涯学習特別講演会 未定	指定管理
学校芸術鑑賞事業		11月7日～9日 5回公演 百年記念ホール	町内の全小中学生	演劇鑑賞 「劇団民話芸術座 民話劇 寝太郎物語」	

(歴史的文化の保存・伝承)

○施設の充実					
幕別町ふるさと館 収蔵資料の把握	歴史的資料を適切に保存し、公開施設の整備・改修等、充実を図ります。			収蔵品の把握、未整理資料の調査研究	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会 などへの支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」や忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン太鼓」などを後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会など	文化財保存補助金（糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会）	
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	
忠類ナウマン象記念館	ナウマンゾウの調査研究、ナウマンゾウや化石に親しみを持ってもらうための事業を実施する。			ナウマンゾウ足跡化石発掘調査、発掘調査報告会、かぼちゃプロジェクト、親子化石講座など	
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット配置・ホームページ掲載）	
郷土文化研究員、郷土文化特別相談員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			<ul style="list-style-type: none"> 郷土文化研究員の配置 郷土文化特別相談員の配置 	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
アイヌ文化の伝承	アイヌ文化伝承のために、安東ウメ子氏のCD・DVD（ムックリ）や吉田菊太郎資料目録を多くの方に提供する。			<ul style="list-style-type: none"> 郷土文化研究員の配置 郷土文化特別相談員の配置 アイヌ文化の伝承 	
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館や蝦夷文化考古館でアイヌ文化の収蔵品の展示を行うとともに、社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			<ul style="list-style-type: none"> アイヌ文化の展示 小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載 	

(健康づくりとスポーツ活動の振興)

○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	個々の運動能力に応じた体力づくり講座、各種講習会などの開催を通じて、あらゆる人がスポーツ・レクリエーションに親しめる機会の充実を図る。	4月～3月 トレセン・スポセン・忠類体育館	一般町民	健康講座の開催	
スポーツ・レクリエーション機会の提供		9月（予定）	一般町民	ウォークラリーまくべつの開催	
		3月（予定）	一般町民	スポーツ推進委員会主催によるスポーツ・レクリエーションの開催	
スポーツ講座開催等の情報提供	スポーツ教室や施設、大会案内など、スポーツ・レクリエーションに関する情報提供の充実を図る。	1月上旬（予定） 町営リンク	幼児（年中・年長）～小学2年生	初心者スケート教室（スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむとともに体力づくりを図る。）	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
		1月上旬（予定） 忠類小スケートリンク	小学1～6年生	ジュニアスケート教室（スケートの技術を学び、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。）	
		8月上旬（予定） 忠類町民プール	小学1～6年生	ちびっこ水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		6月17日 幕別町民プール	幼児（年長）～小学2年生	ジュニア初心者水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		10月7日（予定） 幕別運動公園	小学生以上の一般町民	まくべつマラソン大会	
		1月中旬（予定） 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者	初心者スキー教室（スキーを始める方を対象に基本操作を学ぶ。）	
		1月中旬（予定） 白銀台スキー場	幼児～小学3年生	ちびっこ・ジュニアスキー教室（スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。）	
未来のオリンピック選手を育てる事業	町内の子どもたちに現役オリンピック選手と触れ合う機会を提供するなどスポーツを推進する事業を実施する。	10月（予定） 町内小学校	小学生	オリンピック学校訪問事業（町内出身のオリンピック選手が小学校を訪問し、その選手が活躍している映像の放送やスポーツ等を通じて選手との交流を図り、オリンピックやスポーツに興味を持ってもらう。	
		12月（予定） スポセン	一般町民	パラスポーツ体験会	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
		4月～3月	日体大教授等	オリンピック輩出要因分析事業（オリンピックを取り巻く環境（食事、練習施設、指導者、家族対応など）から共通する要因を分析し、地域の子供たちの育成に繋げるとともに、スポーツによる地域の魅力づくりに資する調査研究結果を公表する。	
スポーツ大会、スポーツ合宿の誘致	町出身のアスリートやスポーツ団体との連携により各種大会やイベント、合宿誘致などを通し、スポーツに対する意識を向上させるとともに、次世代のオリンピックアスリートの育成を進める。	8月4日～9日 幕別運動公園野球場	慶應義塾体育会野球部等	<ul style="list-style-type: none"> ・慶應義塾体育会野球部の合宿誘致 ・地域交流活動（小中学生を対象とした野球教室や学習指導、講演会等）の開催 ・オープン戦の開催 	
学校体育施設の活用	学校体育施設の開放による有効活用を進める。	通年	町内活動団体	学校体育施設（学校開放事業）の活用	
○指導者・組織の育成と支援					
総合型地域スポーツクラブへの支援	幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団をはじめ、町民の自主的な運営による「総合型地域スポーツクラブ」の支援を図る。	通年	総合型地域スポーツクラブ、幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団	スポーツ団体支援に向けた情報の提供	
スポーツ指導者の養成等に関する情報の提供	スポーツ・レクリエーション指導者や団体に対して情報提供の充実に努め、指導者の養成を図る。	3月（予定）	部活動や少年団の指導者、保護者	子どものスポーツを支えるための講演会の開催	
スポーツ推進委員との連携		通年	スポーツ推進委員	スポーツ推進委員会の開催や研修会の参加	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○社会体育施設の整備充実と有効活用					
社会体育施設の計画的な改修	社会体育施設の計画的な環境整備を進めるとともに、効率的かつ効果的な管理運営と機能充実を推進する。	通年		社会体育施設の計画的な改修	
学校体育施設の活用	学校体育施設の開放による有効活用を進める。	通年	町内活動団体	学校体育施設（学校開放事業）の活用	
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	パークゴルフ発祥の地として、国内外へ情報発信に努めるとともに、日本パークゴルフ協会や様々な分野と連携しながら、一層の振興を図ります。	通年		パークゴルフ振興に向け、パークゴルフ団体との各種大会での連携	
クマゲラハウスの環境整備				クマゲラハウスの施設整備及びパークゴルフに関する情報提供等の充実	
パークゴルフ家族大会	パークゴルフ発祥の地として、一層の振興を図ります。	8月11日 開催地未定	一般町民	パークゴルフを通じた3世代交流の促進や若者を中心とした交流人口の増加	

9 その他

○令和5年度社会教育委員会関係研修会開催予定

- | | | |
|------------------------|-----------|-------------------|
| ・第43回北海道市町村社会教育委員長等研修会 | 7/13～14 | 札幌市 |
| ・第27回十勝管内社会教育委員長等研修会 | 7～8月 予定 | 芽室町 |
| ・第62回北海道社会教育研究大会空知大会 | 10/20 | 空知管内
(オンライン参加) |
| ・十勝東部4町社会教育委員研修会 | 未定 | 豊頃町 |
| ・第52回十勝管内社会教育委員研修会 | 11～12月 予定 | 芽室町 |
| ・第8回十勝管内社会教育委員入門研修会 | 11～12月 予定 | 芽室町 |

○次回の会議開催予定

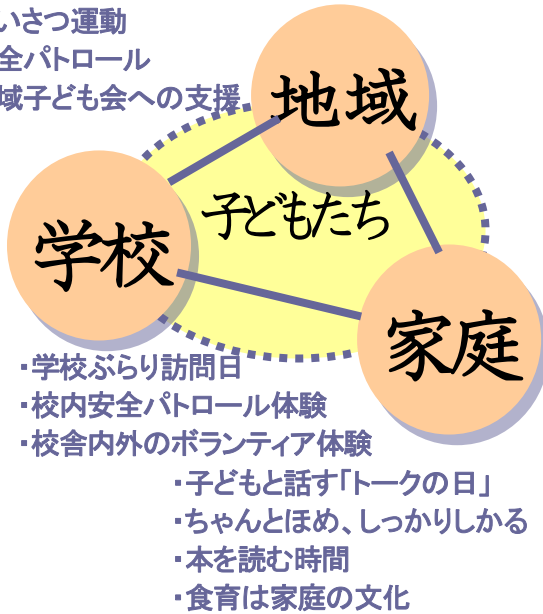
開催日	月 日 ()	午前・午後	時
開催場所	教育委員会会議室		

毎月19日は まくべつ教育の日

たとえばこんなこと

- ・子ほめ、子しかり運動
- ・あいさつ運動
- ・安全パトロール
- ・地域子ども会への支援

しっかり聞く・見る
いっぱい遊ぶ・話す
いっしょに読む・食べる



- ・学校ぶらり訪問日
- ・校内安全パトロール体験
- ・校舎内外のボランティア体験
- ・子どもと話す「トークの日」
- ・ちゃんとほめ、しっかりしかる
- ・本を読む時間
- ・食育は家庭の文化

○幕別町教育の日憲章

わたくしたちは、自己を高め、明るく豊かな暮らしが営めるよう、毎月19日を幕別町教育の日と定め、ふれあい、響きあい、磨きあいながら、ともに伸びる教育をめざします。

- 1 あたたかい家庭をめざして
 - ・家族だんらんの機会をふやし、子どもの自主性と個性、やさしい心を育てます。
 - ・家族が協力して、子育てにあたります。
- 2 あかるい地域をめざして
 - ・子どもは地域の宝、まちの宝、あたたかく成長を見守ります。
 - ・子どものために、よりよい環境をつくれます。
- 3 たのしい学校をめざして
 - ・ゆとりある教育をめざし、豊かな心をはぐくみます。
 - ・来て・見て・知って、みんなで学校づくりにつとめます。

子どもをまん中に
家庭・地域・学校が一つに

○令和5年度 幕別町社会教育委員名簿

番号	氏名	郵便番号	住所	備考	
1	もり ひろよし 森 浩嘉			(1)学校教育関係者	新任
2	こじま まさひろ 小島 政裕			(1)学校教育関係者	新任
3	こんどう やすこ 近藤 泰子			(2)社会教育関係者	
4	たかみち あきお 高道 昭夫			(2)社会教育関係者	
5	みやもと あきら 宮本 彰			(2)社会教育関係者	
6	にいくら はるな 新倉 榛名			(2)社会教育関係者	
7	ほらだ けいじ 原田 啓二			(2)社会教育関係者	
8	みつい ふみかず 三井 央一			(2)社会教育関係者	新任
9	いけだ あきこ 池田 明子			(3)学識経験者	
10	こばやし すずな 小林 鈴菜			(3)学識経験者	
11	しんぼ みやこ 新保 都			(3)学識経験者	
12	まつだ てつひろ 松田 哲博			(3)学識経験者	
13	かとう ひろき 加藤 広規			(3)学識経験者	
14	とりけ じょうしょう 鳥毛 浄生			(3)学識経験者	
15	いはら みきえ 井原 みきえ			(3)学識経験者	

任期：令和6年5月29日まで

教育委員会職員一覧（社会教育関係）

教育長 菅野 勇次

教育部長 川瀬 吉治

- 【生涯学習課】 石田 晋一 （生涯学習課長）
- 勝又 淳 （社会教育係長）
- 有田 泰浩 （社会教育係）
- 阪口 諒 （社会教育係・学芸員）
- 和田 愛生 （社会教育係）
- 林 美紀子 （社会教育係：再任用）
- 大澤 孝介 （社会体育係長）
- 今城 和智 （社会体育係）
- 土井 秀樹 （教育部主幹兼生涯学習係長）
- 添田 雄二 （教育部主幹・学芸員）
- 林 隆則 （生涯学習係：再任用）
- 菅原 健一 （生涯学習推進員：会計年度任用職員）
- 【図書館】 岩岡 夢貴 （館長）
- 民安 園美 （図書係長・司書）
- 清水あずさ （図書係）
- 西川 美羽 （図書係・司書）
- 中山 元気 （札内分館図書係長）
- 林 洸太 （札内分館図書係）
- 佐藤 里香 （札内分館図書係・司書）
- 土井 秀樹 （教育部主幹兼忠類分館図書係長）
- 福田 真希 （忠類分館図書係・司書）